

2025年度前期 美術学部学科試験

○教員や研究室から報告があったものを掲載しています。詳しくは各科目の授業、クラスルームで確認してください。

※音楽学部、言語・音声トレーニングセンター、演奏芸術センター開設の科目については、音楽学部の授業情報で確認して下さい。

2025.6.27掲載

掲載日	曜日	時限	科目名	教員	試験日または提出期限等	実施方法	試験内容等
6/27	月	3	仏語初級B-I	檜垣 嗣子	7月7日(月)	試験（対面）	
6/27	月	4	独語初級A-I	満留 伸一郎	7月7日(月)	試験（対面）	L1 ③ ⑤ ⑥ L3 ④ ⑤ L4 ① ② ③ ④ L6 ② L7 ② 以上の文法事項を確実に覚えてくこと。 問題形式 すべて和文独訳。単語、名詞の性などのヒントは与える。 例題 彼は彼の古い(alt)友人(m. Freund)と一緒に(mit 3)映画館(n. Kino)に (in 3 o. 4)行く。
6/27	水	2	独語上級A-I	宮下 寛司	7月9日（水）	試験（対面）	試験時間：60分 持込：手書きのノート、プリント ※デバイス上での記録をプリントアウトして持ってくる場合は、事前に確認をします。 試験範囲：購読箇所すべて
6/27	火	3	工芸教育法 I	伊藤 高麗子	7月11日(金)	レポート・課題	1.工芸の知識をふまえて”好きな工芸作品の紹介レポート”を作成すること 2.1のレポートを工芸教育法ファイルの内表紙とし、ファイルの中身を整頓し提出すること ファイル1冊 3. 工芸教育法 I 授業時(7/8(火)3限) 4. 7/9(水)~7/11(金)は、上野校地教務係（教務係前ボックス）
6/27	火	4	工芸教育法 II	伊藤 高麗子	7月11日(金)	レポート・課題	・"素材と技法"をテーマに、模擬授業2の学習指導案を作成すること ・試作の画像またはイラストと、 制作工程を説明する画像またはイラストを添付すること 2枚以上 ・ 工芸教育法 I 授業時(7/8(火)3限) ・ 7/9(水)~7/11(金)は、上野校地教務係（教務係前ボックス）
6/27	金	4	英語初級A-I	船岡 美穂子	7月11日（金）	試験（対面）	対面授業の時間帯、場所にて実施。試験範囲をはじめ、詳細は授業中に指示する。
6/27	月	2	憲法	岡田 順太	7月14日(月) 23：30締切	レポート・課題	6月30日（月）にGoogleクラスルームで指示する。提出はクラスルームにより行う。
6/27	金	3	図学II-I	佐藤 紀子	7月18日（金）	試験（対面）	1.前期で学んだ正投影の基本原則について確認します。立面図、平面図、側面図の配置関係や、投影線の使い方です。 2.各面の形状表現：物体の各面（上面、前面、側面など）が、それぞれ対応する投影図上でどのように見えるかを正確に作図できるかを確認します。 3.視点からは見えない部分の線（かくれ線）を適切に表現できるかを確認します。 4. 二次元の投影図から、三次元の物体の形状を頭の中で正確にイメージできるかを確認します。見取り図の作図もあります。 5.大問は4つ（小問あり）、それぞれ立体や平面を異なる観点で捉えた内容を出題します。 この試験を通じて、皆さんがこれまでに学んだ正投影図法の知識と技能が、実際に物体の形状を正確に伝え、理解するための「言葉」のように機能するかを確認します。
6/27	木	3	化学塗装学 I	鈴木 伸吾	7月28日（月） ～ 7月31日（木）	レポート・課題	受講した内容を踏まえ、1つの作品を取り上げ その表現と素材について考察しなさい A4 2枚以内・文字数自由 表紙は無し・氏名、学生番号、学科名、学年は必ず表記 提出はGoogleクラスルームにて行う。
6/27	月	4	生物学 I	伊藤 正則	8月8日（金）	レポート・課題	レポート提出については別紙参照